



Cloud Education System

Vimの使用方法

Cloud Education System サービス



Vimを使ってテキストファイルを作成する

Vim (Vi IMproved) はクラウドコンピュータ上で動くテキストエディタ (windowsでいうところのメモ帳) です。複数の操作モードがあります。

【ノーマルモード】

起動時はここからスタートします。カーソル移動, 文字削除, コピーに関するコマンドに対応します。

【挿入モード】

文字を入力するときに使用するモードです。キーボードが文字入力に対応します。

【コマンドモード】

ファイルの保存, 終了, フォルダ内検索, 置換に使用します。

【ヴィジュアルモード】

文字選択をするためのコマンドです。



Vimを使ってみよう

Vimを起動するにはターミナル画面で

```
vim [ファイル名]
```

と入力します。

- Vimはファイル名を先に決めてから開始することができます。新しい名前の場合
は新規作成, 既存の名前の場合は編集となります。
- ファイル名のみでもプログラム等を動作することには支障はありませんが, ファ
イルタイプの区別がつかなくなるので, **拡張子**をつけましょう。

例

```
program1 report1
```

```
program.c report1.txt
```



Vimノーマルモードについて (1/2)

【モードの切り替え】

[Esc]

どのモードであっても[Esc]キーを押すことでノーマルモードに戻ることができる。

【カーソル移動】

1G(一番先頭へ)

[n]k(n行戻る)

0(行頭へ)

[n]l(n文字進む)

[n]h(n文字戻る)

\$(行末へ)

[n]j(n行進む)

G(一番末尾へ)

※キーボードの方向キーも使用できます。

※[n]は入力しないと1と認識されます。



Vimノーマルモードについて (2/2)

【編集に関するコマンド】

<削除>

x (文字を削除, Deleteキーと同じ挙動)

X (文字を削除, Backspaceキーと同じ挙動)

dd (カーソルがある行を削除)

※複数回の実行命令をすることもできます。

例) **10x** (結果:カーソル以降10文字削除)

例) **5dd** (結果:カーソル以下5行の削除)

<コピー>

yy (カーソルがある行をコピーする)

<ペースト>

p (カーソルの後ろへ) **P** (カーソルの前へ)

<元に戻す>

u (元に戻す/Undo) **[Ctrl]+r** (取り消し/Redo)



Vim挿入モードについて

【モードの切り替え】

ノーマルモードから

i (カーソルの左側から入力を開始)

I :行のはじめから入力を開始

a :カーソルの右側から入力を開始

A :行のおわりから入力を開始

を入力することで挿入モードになります。

- ターミナル下部に[-- insert --]と表示されます。
- キーボードが文字入力に対応します。

【注意点】

他のモードと挿入モードを取り違えて文字を入力してしまうと、文字入力をしていたつもりでも、コマンドとして認識され、意図しない操作が行われることがあります。

ターミナル下部の[-- insert --]表示を確認してから文字を入力するようにしてください。



Vimコマンドモードについて (1/2)

【モードの切り替え】

ノーマルモードから **:** (コロン), **/** (スラッシュ), **?** (クエッションマーク) などを入力することでコマンドモードに移行します。

- コマンドの先頭にこれらの記号がついているものはコマンドモードで使うコマンドです。
- これらの記号が入力されると、ターミナル下部にコマンド入力ボックスが表示されます。

【ファイル操作に関するコマンド】

:w (保存)

:q (終了: 変更があれば警告)

:wq (保存して終了)

:q! (保存せず終了)



Vimコマンドモードについて (2/2)

【検索/置換に関するコマンド】

/[文字列]

文字列をカーソル以降から検索

?[文字列]

文字列をカーソル以前から検索

検索で複数ヒットした場合:

n(下方向に検索を続ける)

N(上方向に検索を続ける)

r[文字]

カーソル上の文字を指定文字で置換

:%s/[文字列1]/[文字列2]/g

ファイル上の全ての文字列1を文字列2に置換

:s/[文字列1]/[文字列2]/g

カーソルの行にある文字列1を文字列2に置換



Vim ヴィジュアルモードについて

【モードの切り替え】

ノーマルモードから **v**, **V** を入力することでヴィジュアルモードに移行します。

v (文字単位で選択する)

V (行単位で選択する)

※ヴィジュアルモードに移行したときのカーソルの位置が選択開始位置になります。

【選択範囲の決定】

ノーマルモードの **カーソル移動** によって選択範囲を決定します。方向キーでも選択範囲を決定することができます。選択された文字/行は色が反転します。

例) **v5h** (5文字前まで選択)

V3j (カーソル行含め3行分下まで選択)

【選択範囲の操作】

y (コピー), **p** (ペースト), **x** / **d** (削除)



Cloud Education System Vimの使用方法

(2015/06版)

編集者: 齋藤 裕 (新潟大学大学院学生)
ysaito@m.sc.niigata-u.ac.jp

小形優人 (新潟大学大学院学生)
f14a049g@mail.cc.niigata-u.ac.jp

劉 雪峰 (新潟大学理学部教員)
xfliu@math.sc.niigata-u.ac.jp

本資料に不明な点がございましたら編集者にご連絡ください。